

みちびき

35期 3年学年通信 Vol.7 2020/12/25(金)

大阪府立福井高等学校 3年学年団

○高校生活さいごの冬休み 卒業式まであと・・・○

新型コロナウイルスに大きく影響を受けた世界も、気づけば2020年の終わりを迎えるタイミングとなりました。みなさんが新たな世界へ出発する2021年、いよいよ目前です。

さて、2学期期末考査が終了し、残すは1月の学年末考査を残すのみになりました。今年の冬休みは10日ほどしかなく、非常に短期間で2学期振り返りになってしまうかもしれません。時間はしっかり上手に使い、取りこぼしていた授業の内容をもう一度見返しておきましょう。

この学年通信を見ているみなさんは、すでに卒業式までの登校日が30日を切っていることに気づいていることと思います。30日……。この30日をどう過ごすのか、みなさんの価値観によってさまざまかもしれません。「もう30日」なのか「まだ30日」と考えるのか、これから新たな世界へ進んだ先でも「物事の見方考え方を変えてみると、その先が変わってくる」場面がたくさん直面することになります。

卒業式までの登校日に、学ぶことができることと変わること、まだまだたくさん出会えるはずです。

○変わらない感染症対策と、いっそうの危機意識を持つ○

大阪新型コロナウイルス警戒レベルがレッドステージになり、数週間が経過しました。「勝負の3週間」などとテレビやインターネットニュースを通して聞いたひとが多いと思います。しかし残念ながら、まだまだ落ち着く様子は見られず、反対に全国的には感染者数が増加し続けている毎日です。緊急事態宣言解除後学校が再開し、みなさんもさまざまな感染症対策を行いながらの学校生活を過ごしています。手洗いうがい、気温の高い時期のマスク常用など、慣れなかったころは、本当に大変だったと想像します。同時に、みなさん一人ひとりのこうした行動が、臨時休校となった際も速やかに授業を再開できることにつな

がったことは大切な事実です。

これまで行ってきた対策は引き続き、今後はいっそうの危機意識を持って新型コロナウイルスと向き合っていくことが求められます。せつかくの冬休み、クラスメートなどどこかに出かけた気持ちも当然あることでしょう。「いまじゃないとダメかな」と、一瞬でも立ち止まって考えられる時間を、一つひとつの行動に意識してみてください。

○進路の実現と、卒業後の「備え」○

「今年は非常に厳しい年になる」と予想された進路において、これまでに多くのみなさんがそれぞれの夢・未来へ向けた進路の実現につなげることができました。とても誇らしく、微笑ましい限りです。これからが正念場となる一般入試や、引き続き就職活動を行うみなさん、チャンスを逃さず「落ち着いて焦る」ことで、確実にあるそのチャンスをつかみ取ってほしいと願います。

以前の HR にて、進路指導部から進路に関する大切なお話がありました。進路は「決まったら終わり」ではなく、次の進路に進むまでのあいだにできること・しておくべきことがたくさんあります。そのなかのひとつが、「確かな基礎学力」の習得です。これまでの頑張りの証である評定や小論文、面接などを通して合格を勝ち取ったみなさん、これは進学就職に関係なく、誰もが持つておくべき「社会で求められる基礎的な力」なのです。進学する人は入学後の授業や学力診断テストなどで、就職する人は入社したその瞬間から、この基礎学力がどれほど身についた人物かをみられることになります。これらの学力は、小中学校これまでにみなさんがどれだけ「読み書き計算」といった学習をこなしてきたかがひとつ、ヒントになります。漢字が苦手、複雑な計算は見たくもない、人は少なくないと思います。

今後みなさんの人生キャリアの幅を広げるために必要なのが、やはり「学力＝学ぶ力」であることに変わりはありません。「確かな基礎学力」を得て、しっかりと卒業後に備えましょう。

○冬休み後の日程！○

- ・1月 5日(火) 始業式 + 火2・5・6限 (4時間目まで)
- ・1月 9日(土) 土曜日授業：金1～4限
- ・1月 13日(水) 月1～6
- ・1月 19日(火) 5・6限目：ドリカムフェスタ (今年度は校内にて実施予定)
- ・1月 28日(木) 3年生：50分×4時間授業+テスト前清掃
- ・1月 29日(金) 3年生学年末考査

※泣いても笑っても残りあとわずかの高校生活です。「いま」できることを！